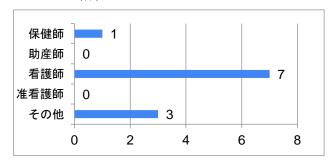
事業名 看護教育

研修名	看護師基礎教育を考える会	
開催日時	令和 5 年 12 月 9 日(土曜日)	時間 13:30 ~ 16:00
受講者数	15 名(会員 12 名 ・非会員 3 名)	定員 30 名
	看護基礎教育の現状と課題、そして、課題への対応について、様々な立場で	
ねらい	考え、現状の情報を共有し、看護師に求められる役割や学ぶべき知識・技術・	
	社会人力の修得について検討する。	
	講演:日本看護協会常務理事 田母神 裕美氏	
講師	シンポジスト:高知大学医学部看護学科 山脇 京子	
	龍馬看護ふくし専門学校 石元 美佐	
	近森病院 : 森本 志保	
	高知県医療政策課: 久保田 富女	
内容 (キーワード)	看護基礎教育	講義演習

1. アンケート結果 回答数 9 名 回収率 60 %

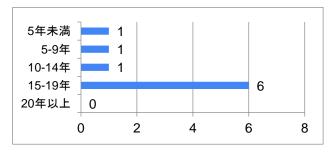
I-1. 職名



I −2. 職位



I-3. 経験年数



I ─4 参加について



Ⅱ-1. 研修内容の理解度



Ⅱ-2.参加目的の達成度



右余白 20 m

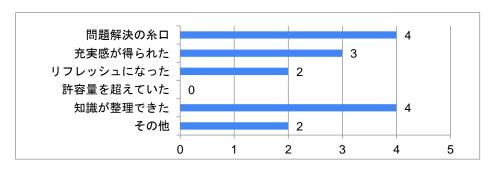
Ⅱ-3. 課題、方向性の明確化ができたか



あまりそう思わない理由

1. いろんな情報を提供していただき、 もっと質問したいことがあった。

Ⅲ. 研修の講義全体を通した感想(複数回答)



2. 感想

- 1) 高知県下で、基礎教育を考える会ができたら良いですね。ありがとうございました。頑張ってください。
- 2) 教育の難しさを感じていましたので、新人看護師の置かれている現状や課題、教育の取り組みなど、違う視点からの話が聞けて良かったです。
- 3) 基礎教育は凄く重要で 4 年制への移行に早期にすることが、看護全体のレベルアップにもつながる し、地位向上にもなって来るとおもうが、現在働いているナース達は圧倒的にその教育が不十分です。 その溝を埋めていくことも必要な気がします。

3. 研修担当者コメント

- 1) シンポジウムでの発表時間が想定より超過してしまい、参加者との十分なディスカッションの時間が取れなかった。
- 2) 看護師基礎教育に関わる施策および日本看護協会の方向性などについての現状や将来構想を知らなかった方が基礎教育に関心をもったり、理解する機会になった。
- 3) アンケートの回収率が60%と低かった。会場で入力する時間を設けるなど工夫が必要であった。